

# 石川県港湾整備事業経営戦略

団体名 : 石川県  
 事業名 : 港湾事業  
 策定日 : 令和3年3月(令和8年3月見直し)  
 計画期間 : 令和3年度～令和12年度

## 1 事業概要

県では、重要港湾である金沢港や七尾港、地方港湾である輪島港など県内10港湾の港湾管理者となっており、ふ頭用地、上屋、荷役機械、引船及び貯木場については、特別会計を設置し、港湾施設の整備及び管理運営を行っています。

### (1) 事業形態

法適(全部適用・一部適用)非適の区分	非 適	事業開始年度	昭和27年度
職 員 数	52人	港 湾 区 分 (重要港湾等)	重要港湾 地方港湾
民間の活用状況	ア 民間委託	引船北野丸	
	イ 指定管理者制度	金石地区船だまり、石川県滝港マリーナ	
	ウ PPP・PFI	該当施設なし	

### (2) 使用料体系

使用料体系の概要 ・考え方	<p>① 上屋 使用料収入だけで当該施設の建設に係る地方債の償還を賄えるよう設定</p> <p>② 荷役機械 使用料と地元自治体の負担金などにより当該施設の建設に係る地方債の償還が賄えるよう設定</p> <p>③ その他施設 他県の港湾における使用料設定を勧案して設定</p>
------------------	--

### 【金沢港】

施設区分				現行(a)	前回(b)	改定率	前々回(c)	改定率	
		使用料区分	単位	(R2年改正)	(R1年改正)	(a/b)%	(H26年改正)	(b/c)%	
野積場	舗装	15日以内	1級	1㎡につき1日	2円24銭	2円24銭	100%	2円20銭	102%
			2級		1円38銭	1円38銭	100%	1円35銭	102%
	15日超	30日以内	1級	1㎡につき15日 を超える1日	3円20銭(加算)	3円20銭(加算)	100%	3円13銭(加算)	102%
			2級		2円2銭(加算)	2円2銭(加算)	100%	1円98銭(加算)	102%
	30日超		1級	1㎡につき1日	5円12銭(加算)	5円12銭(加算)	100%	5円2銭(加算)	102%
			2級		3円20銭(加算)	3円20銭(加算)	100%	3円13銭(加算)	102%

【金沢港（続き）】

施設区分				現行(a)	前回(b)	改定率	前々回(c)	改定率			
		使用料区分	単位	(R2年改正)	(R1年改正)	(a/b)%	(H26年改正)	(b/c)%			
野積場 (続き)	未舗装	15日以内	1級	1㎡につき1日	1円6銭	1円6銭	100%	1円3銭	103%		
			2級		64銭	64銭	100%	62銭	103%		
	装	15日超	1級	1㎡につき15日	1円38銭(加算)	1円38銭(加算)	100%	1円35銭(加算)	102%		
			2級		85銭(加算)	85銭(加算)	100%	83銭(加算)	102%		
		30日以内	1級	を 超える1日	2円13銭(加算)	2円13銭(加算)	100%	2円8銭(加算)	102%		
			2級		1円38銭(加算)	1円38銭(加算)	100%	1円35銭(加算)	102%		
	トランスファーレーンの軌道			1年	16,372,420円	16,372,420円	100%	16,074,740円	102%		
上屋	専用使用	15日以内	戸水	1㎡につき1日	16円1銭	16円1銭	100%	15円72銭	102%		
			御供田1号		43円20銭	43円20銭	100%	42円41銭	102%		
			御供田2号		36円88銭	36円88銭	100%	36円21銭	102%		
	以外	15日超	戸水	1㎡につき15日	23円49銭(加算)	23円49銭(加算)	100%	23円6銭	102%		
					30日以内	御供田1号	64円79銭(加算)	64円79銭(加算)	100%	63円61銭	102%
						御供田2号	55円33銭(加算)	55円33銭(加算)	100%	54円32銭	102%
	30日超	戸水	1㎡につき1月	982円	982円	100%	963円	102%			
				御供田1号	2,591円	2,591円	100%	2,544円	102%		
				御供田2号	2,213円	2,213円	100%	2,173円	102%		
	専用使用		御供田1号	1年	26,343,420円	26,343,420円	100%	25,864,450円	102%		
			御供田2号		22,804,570円	22,804,570円	100%	22,389,940円	102%		
くん蒸上屋			1回につき	30,900円	30,900円	100%	30,340円	102%			
東部上屋			1年	28,790,000円	28,790,000円	100%	-	-			
荷役機械	ガントリークレーン		1年	91,595,370円	90,527,960円	101%	88,882,000円	102%			
	タイヤマウント式クレーン		1時間	47,518円	47,518円	100%	46,654円	102%			
			1年	33,533,980円	33,533,980円	100%	32,914,280円	102%			
引船	3,000ト未満	外航船舶	引船一隻につき1時間	30,000円	30,000円	100%	30,000円	100%			
		内航船舶		33,000円	33,000円	100%	32,400円	102%			
	3,000ト以上	外航船舶		50,000円	50,000円	100%	50,000円	100%			
		内航船舶		55,000円	55,000円	100%	54,000円	102%			
	5,000ト未満	外航船舶		80,000円	80,000円	100%	80,000円	100%			
		内航船舶		88,000円	88,000円	100%	86,400円	102%			
	5,000ト以上	外航船舶		100,000円	100,000円	100%	100,000円	100%			
		内航船舶		110,000円	110,000円	100%	108,000円	102%			
	9,000ト未満	外航船舶		120,000円	120,000円	100%	120,000円	100%			
		内航船舶		132,000円	132,000円	100%	129,600円	102%			
	9,000ト以上	外航船舶		140,000円	140,000円	100%	140,000円	100%			
		内航船舶		154,000円	154,000円	100%	151,200円	102%			
12,000ト未満	外航船舶		154,000円	154,000円	100%	151,200円	102%				
	内航船舶		154,000円	154,000円	100%	151,200円	102%				
12,000ト以上	外航船舶		154,000円	154,000円	100%	151,200円	102%				
	内航船舶		154,000円	154,000円	100%	151,200円	102%				
15,000ト未満	外航船舶		154,000円	154,000円	100%	151,200円	102%				
	内航船舶		154,000円	154,000円	100%	151,200円	102%				
15,000ト以上	外航船舶		154,000円	154,000円	100%	151,200円	102%				
	内航船舶		154,000円	154,000円	100%	151,200円	102%				
20,000ト未満	外航船舶		154,000円	154,000円	100%	151,200円	102%				
	内航船舶		154,000円	154,000円	100%	151,200円	102%				

【金沢港（続き）】

施設区分			現行(a)	前回(b)	改定率	前々回(c)	改定率	
使用料区分			(R2年改正)	(R1年改正)	(a/b)%	(H26年改正)	(b/c)%	
		単位						
引船 (続き)	20,000ト以上	外航船舶	引船一隻につき1時間	160,000円	160,000円	100%	160,000円	100%
	25,000ト未満	内航船舶		176,000円	176,000円	100%	172,800円	102%
	25,000ト以上	外航船舶		180,000円	180,000円	100%	180,000円	100%
	30,000ト未満	内航船舶		198,000円	198,000円	100%	194,400円	102%
	30,000ト以上	外航船舶		200,000円	200,000円	100%	200,000円	100%
		内航船舶		220,000円	220,000円	100%	216,000円	102%
貯木場	6月以内	1㎡につき1月	9円39銭	9円39銭	100%	9円22銭	102%	
	6月超	1㎡につき6月を超える1月	18円90銭	18円90銭	100%	18円55銭	102%	
物揚場	30日以内	1㎡につき1日	6円94銭	6円94銭	100%	6円80銭	102%	
	30日超	1㎡につき1月	224円27銭	224円27銭	100%	220円	102%	
港湾施設用地	管類埋設	管類内径30cm以下	1㎡につき1月	10円89銭	10円89銭	100%	10円68銭	102%
		管類内径30cm超	1㎡につき1月	14円20銭に30cmを超える内径10cmにつき3円31銭を加算した額	14円20銭に30cmを超える内径10cmにつき3円31銭を加算した額	100%	13円93銭に30cmを超える内径10cmにつき3円25銭を加算した額	102%
	管類架空設置	管類内径30cm以下	1㎡につき1月	54円46銭	54円46銭	100%	53円47銭	102%
		管類内径30cm超	1㎡につき1月	71円1銭に30cmを超える内径10cmにつき16円55銭を加算した額	71円1銭に30cmを超える内径10cmにつき16円55銭を加算した額	100%	69円72銭に30cmを超える内径10cmにつき16円25銭を加算した額	102%
	電柱(支柱及び支線を含む)		1本につき1月	70円48銭	70円48銭	100%	69円20銭	102%
	鉄塔		1基につき1年	3,524円	3,524円	100%	3,460円	102%
	その他		1㎡につき1日	3円73銭	3円73銭	100%	3円66銭	102%
			1㎡につき1月	37円37銭	37円37銭	100%	36円68銭	102%
小型船舶係留施設	専用使用以外	1月未満	船舶の長さ1㎡につき1日	340円	340円	100%	330円	103%
		1月以上	船舶の長さ1㎡につき1月	1,720円	1,720円	100%	1,690円	102%
	専用使用		船舶の長さ1㎡につき1年	17,280円	17,280円	100%	16,970円	102%

【七尾港ほか（七尾港、塩屋港、滝港、福浦港、輪島港、穴水港、宇出津港、小木港、飯田港）】

施設区分			現行(a)	前回(b)	改定率	前々回(c)	改定率		
使用料区分		単位	(R2年改正)	(R1年改正)	(a/b)%	(H26年改正)	(b/c)%		
野積場	舗装	15日以内	1㎡につき1日	1円38銭	1円38銭	100%	1円35銭	102%	
		15日超 30日以内	1㎡につき15日を超える1日	2円2銭(加算)	2円2銭(加算)	100%	1円98銭(加算)	102%	
		30日超	1㎡につき1日	3円20銭(加算)	3円20銭(加算)	100%	3円13銭(加算)	102%	
	未舗装	15日以内	1㎡につき1日	64銭	64銭	100%	62銭	103%	
		15日超 30日以内	1㎡につき15日を超える1日	85銭(加算)	85銭(加算)	100%	83銭(加算)	102%	
		30日超	1㎡につき1日	1円38銭(加算)	1円38銭(加算)	100%	1円35銭(加算)	102%	
	上屋	専用使用以外	15日以内	七尾港2号	1㎡につき1日	11円74銭	11円74銭	100%	11円53銭
七尾港4号					27円76銭	27円76銭	100%	27円25銭	102%
七尾港5号					13円88銭	13円88銭	100%	13円62銭	102%
七尾港6号					20円49銭	20円49銭	100%	20円11銭	102%
専用使用以外		15日超 30日以内	七尾港2号	1㎡につき15日を超える1日	17円8銭(加算)	17円8銭(加算)	100%	16円77銭(加算)	102%
			七尾港4号		42円71銭(加算)	42円71銭(加算)	100%	41円93銭(加算)	102%
			七尾港5号		20円29銭(加算)	20円29銭(加算)	100%	19円91銭(加算)	102%
			七尾港6号		31円53銭(加算)	31円53銭(加算)	100%	30円96銭(加算)	102%
専用使用以外		30日超	七尾港2号	1㎡につき1月	726円	726円	100%	712円	102%
			七尾港4号		1,708円	1,708円	100%	1,677円	102%
			七尾港5号		854円	854円	100%	838円	102%
			七尾港6号		1,261円	1,261円	100%	1,238円	102%
専用使用		専用使用	七尾港2号	1年	1,914,000円	1,914,000円	100%	1,897,200円	101%
			七尾港4号		5,500,000円	5,500,000円	100%	5,400,000円	102%
			七尾港5号		7,370,000円	7,370,000円	100%	7,236,000円	102%
			七尾港6号		8,932,000円	8,932,000円	100%	8,769,600円	102%
貯木場	6月以内	1㎡につき1月	5円55銭	5円55銭	100%	5円45銭	102%		
	6月超	1㎡につき6月を超える1月	11円21銭	11円21銭	100%	11円	102%		
物揚場	30日以内	1㎡につき1日	6円94銭	6円94銭	100%	6円80銭	102%		
	30日超	1㎡につき1月	149円51銭	149円51銭	100%	146円	102%		

【七尾港ほか（続き）】

施設区分			現行(a)	前回(b)	改定率	前々回(c)	改定率	
使用料区分		単位	(R2年改正)	(R1年改正)	(a/b)%	(H26年改正)	(b/c)%	
港湾施設用地	管類埋設	管類内径30cm以下	1mにつき1月	10円89銭	10円89銭	100%	10円68銭	102%
		管類内径30cm超	1mにつき1月	14円20銭に30cmを超える内径10cmにつき3円31銭を加算した額	14円20銭に30cmを超える内径10cmにつき3円31銭を加算した額	100%	13円93銭に30cmを超える内径10cmにつき3円25銭を加算した額	102%
	管類架空設置	管類内径30cm以下	1mにつき1月	54円46銭	54円46銭	100%	53円47銭	102%
		管類内径30cm超	1mにつき1月	71円1銭に30cmを超える内径10cmにつき16円55銭を加算した額	71円1銭に30cmを超える内径10cmにつき16円55銭を加算した額	100%	69円72銭に30cmを超える内径10cmにつき16円25銭を加算した額	102%
	電柱(支柱及び支線を含む)		1本につき1月	70円48銭	70円48銭	100%	69円20銭	102%
	鉄塔		1基につき1年	3,524円	3,524円	100%	3,460円	102%
	その他		1㎡につき1日	3円73銭	3円73銭	100%	3円66銭	102%
			1㎡につき1月	37円37銭	37円37銭	100%	36円68銭	102%

(3) 現在の経営状況

(単位：トン)

	R4 (A)	R5	R6 (B)	増減率 (B/A)
年間取扱貨物量	7,533,782	6,305,587	5,226,703	0.69
金沢港	3,127,583	3,199,076	3,022,581	0.97
七尾港	4,217,863	3,016,109	2,018,447	0.48
塩屋港	51	51	53	1.04
滝港	67	164	136	2.03
福浦港	8	0	6	0.75
輪島港	12,103	12,081	4,852	0.40
穴水港	734	1,600	6,035	8.22
宇出津港	136,367	39,344	15,045	0.11
小木港	7,726	5,872	4,514	0.58
飯田港	31,280	31,290	155,034	4.96

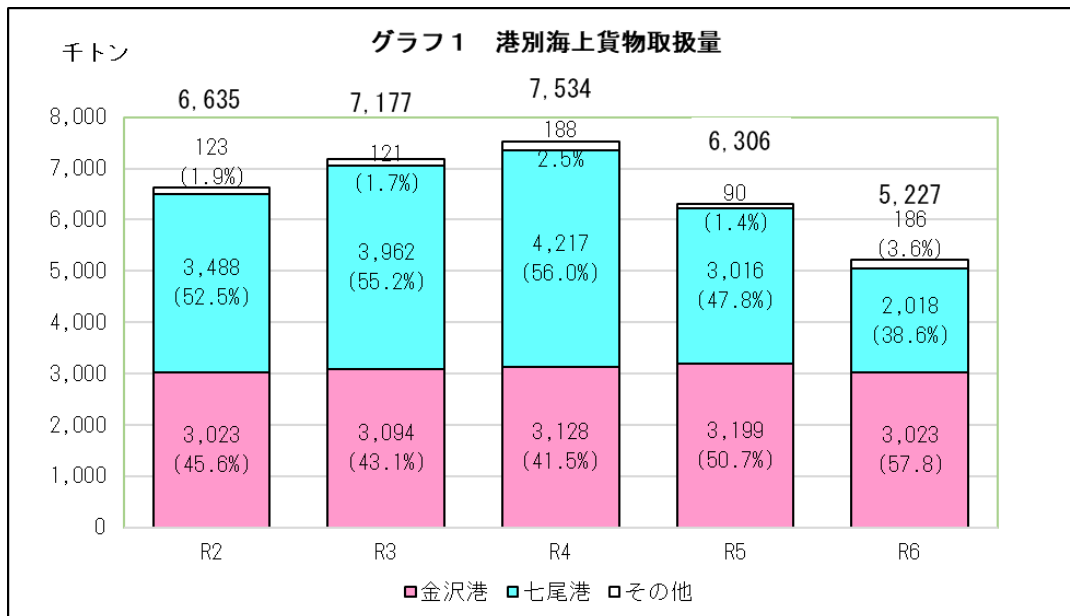
(単位：人)

	R4 (A)	R5	R6 (B)	増減率 (B/A)
年間船舶乗降人員	24,604	138,212	120,446	4.90
金沢港	2,564	112,573	116,848	45.57
七尾港	7,506	8,043	2,680	0.36
塩屋港	0	0	0	—
滝港	0	0	0	—
福浦港	0	0	0	—
輪島港	12,572	15,680	0	0.00
穴水港	0	0	0	—
宇出津港	1,962	1,916	918	0.47
小木港	0	0	0	—
飯田港	0	0	0	—
年間使用料収入額 (税込み)	327,248 千円	333,282 千円	347,119 千円	1.06

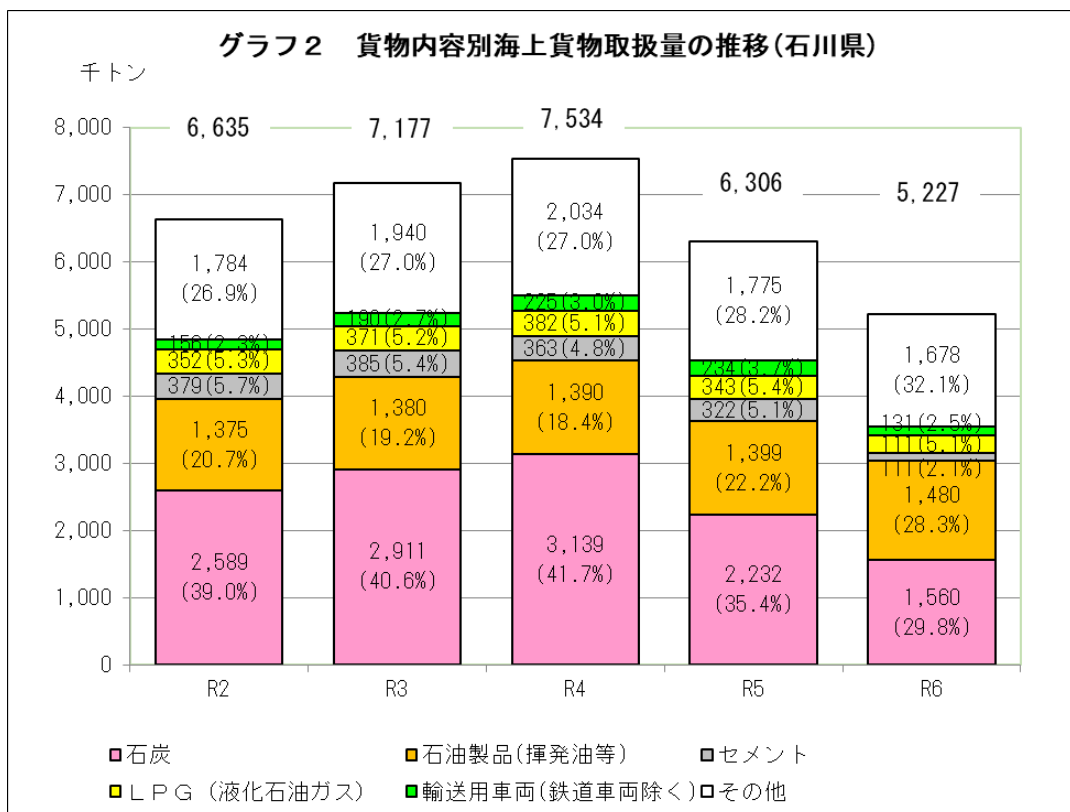
## 2 将来の事業環境

### (1) 海上貨物取扱量の推移

県が管理する港の海上貨物取扱量は、令和6年で約5,227千トンとなっており、近年は減少傾向となっています。港別での構成割合は、金沢港で57.8%、七尾港で38.6%となっており全体の約96%を占めています。

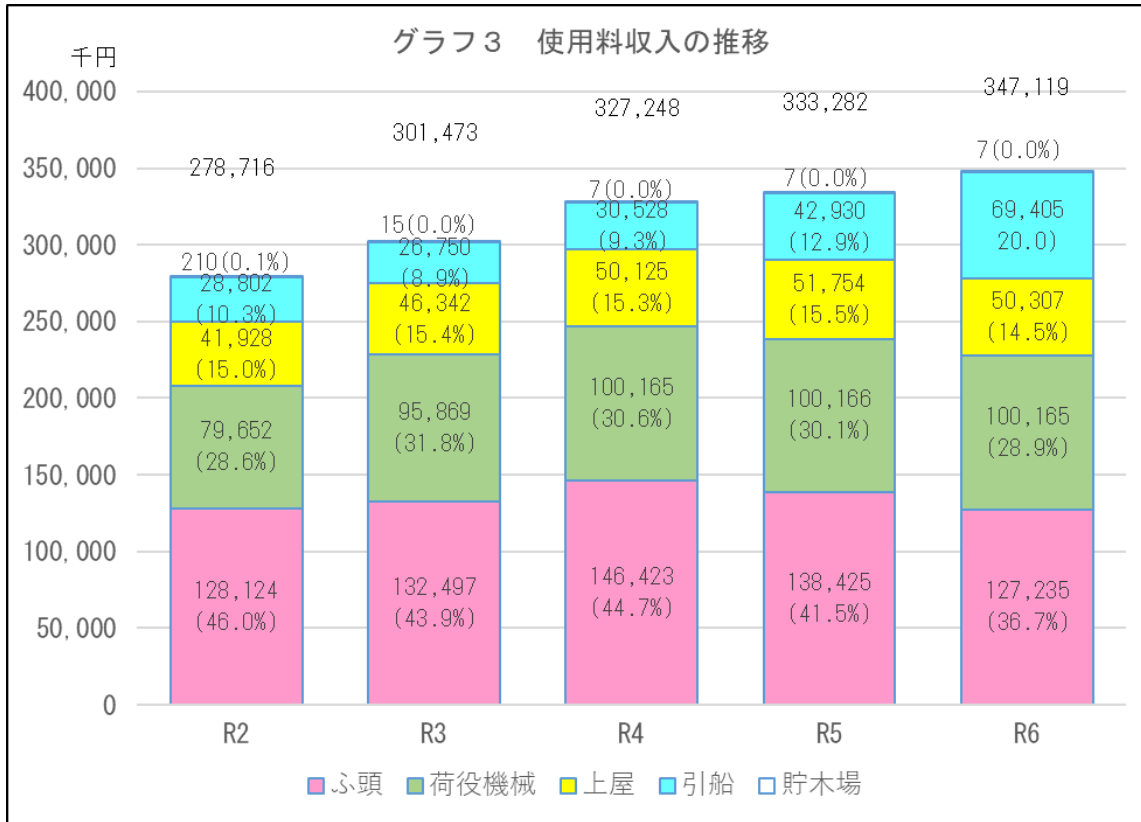


また、令和6年の貨物内容別海上貨物取扱量は、石炭1,560千トン(29.8%)、石油製品(揮発油等)1,480千トン(28.2%)で約6割を占めています。



## (2) 使用料収入の推移

使用料収入については、コロナ禍による収入減から回復し、全体的に使用料収入は回復傾向にあります。



## (3) 施設の見通し

港湾施設の中にも耐用年数を経過しているものも出てきており、今後、適時、適切な維持管理するとともに、

使用に耐えない場合は更新の検討する必要があります。

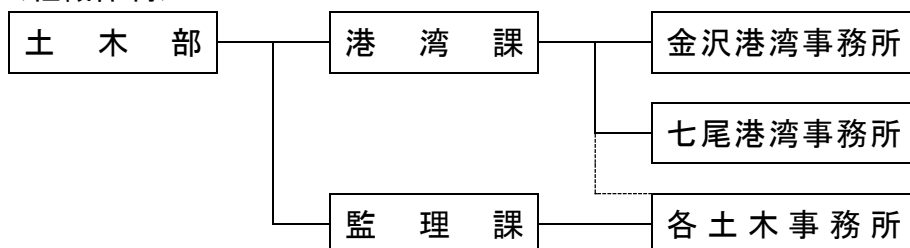
## (4) 組織の見通し

※定員の管理計画を踏まえた将来の職員数の見通し等について、図表などを用いながら、わかりやすく記載すること。

土木部に港湾課を設置し、港湾整備事業の施設整備、経営管理等にあたるほか、出先機関として、金沢港湾事務所及び七尾港湾事務所を設置し、金沢港及び七尾港の施設整備及び運営管理を行っています。

また、港湾事務所管轄以外の港湾については、土木事務所で運営管理を行っています。

<組織体制>



<職員数>

(単位：人)

	行政職		その他	計
	事務	技術		
港湾課	4	10	0	14
金沢港湾事務所	5	10	6	21
七尾港湾事務所	4	9	2	15
計	13	29	8	50

3 経営の基本方針

港湾の利用促進と更なるクルーズ船や貨物の受入体制強化を図るとともに、施設の適切な維持管理や経営の効率化に努め、安定的な事業経営を目指します。

4 投資・財政計画

(1) 投資・財政計画（収支計画）

※複数の港湾を有する事業にあっては、港湾ごとの内訳も作成すること。

(2) 投資・財政計画のうち投資についての説明

※収支計画の策定に当たって反映した取組について具体的（対象港湾、対象地域、時期、金額等）に記載すること。

① 収支計画のうち投資についての説明

次に掲げる経費について投資・財政計画に反映しました。

ア 七尾港大田ふ頭（大田西）の整備

イ 供用中の金沢港御供田ふ頭及び七尾港大田ふ頭の舗装の整備

② 収支計画のうち財源についての説明

ア 建設改良費は、企業債を充てています。

イ 令和7年度以降の使用料収入は、原則、令和6年度同額を見込んでいます。

ウ 減価償却費を超える元金償還金については、資本費平準化債を借り入れています。

③ 収支計画のうち投資以外の経費についての説明

- ア 管理費には、ふ頭用地、上屋等の修繕費、荷役機械管理費、引船管理費、指定管理費を見込んでいます。
- イ 金石地区船だまり及び石川県滝港マリーナについては、指定管理者制度を活用しています。
- ウ 引船の2隻のうち1隻については、民間に管理委託しています。
- エ 公債費については、企業債の償還利子と引受手数料を積算しています。

(3) 投資・財政計画（収支計画）に未反映の取組や今後検討予定の取組の概要

※投資・財政計画（収支計画）に反映することができなかった検討中の取組や今後検討予定の取組について、その内容等を記載すること。また、(1)において、純損益（法適用）又は実質収支（法非適用）が計画期間の最終年度で黒字とならず、赤字が発生している場合は、赤字解消に向けた取組の方向性、検討体制・スケジュールや必要に応じて経費回収率等の指標に係る目標値を記載すること。

① 今後の投資についての考え方・検討状況

民間活用	・引き続き検討します。
投資の平準化	・今後も耐用年数30年を超える施設については、投資の平準化を図るため資本費平準化債を活用します。 ・使用料収入を踏まえた上で新規事業の時期・規模を検討します。
その他の取組	・施設の適時、適切な維持管理により、施設の長寿命化を図ります。

② 今後の財源についての考え方・検討状況

使用料	・港湾の利用促進により、クルーズ船の寄港や取扱貨物量の拡大を図り、収益の確保を図ります。 ・使用料について、引き続き適切な金額への見直しを検討します。 ・安定収入の確保のため、これまで一部の上屋や荷役機械について年貸ししており、他施設でも年貸に移行できないか検討します。
企業債	・建設改良費は、原則、企業債を充てます。
繰入金	・施設の長寿命化やコスト縮減などにより繰入金の減額に努めます。
資産の有効活用等による収入増加の取組	・港湾施設の利用に支障のない範囲でイベント等に活用するなど資産の有効活用等による収入増に努めます。
その他の取組	・地元自治体からも負担を求めるなど財源確保に努めます。

③ 投資以外の経費についての考え方・検討状況

委託料	・特になし。
管理運営費	・特になし。
その他の取組	・特になし。

5 経営戦略の事後検証、改定等に関する事項

(1) PDCAサイクルの実施

経営戦略の実施にあたっては、PDCAサイクルに基づき、各施策の実績や進捗状況に対する評価を行い、問題点や改善点を踏まえた見直し結果を次期経営戦略に反映していくことで、経営の効率化や安定的な事業運営を図っていきます。

(2) 経営戦略の見直し

当該経営戦略は中長期的視点から経営基盤の強化を図ることとし、10年間の取り組むべき施策や投資計画、財政収支計画を定めていますが、港湾整備事業を取り巻く情勢の変化や新たな課題に対応するため、5年目途に見直しを行います。